

令和8年10月8日

府中小学校で環境教室を開催します

～ 小学生に再生可能エネルギーを自分事化する機会を提供します ～

本市では、令和7年度から着手した市内3施設での太陽光発電設備等の導入工事の完了に合わせ、本年度、宮津中学校及び府中小学校でそれぞれ環境教室を開催します。

この取組は、本市とSDGs等の取組でパートナーシップを組む事業者等を招聘して実施し、未来を担う小・中学生が地球温暖化やプラスチックごみ問題などの諸問題を正しく理解し、これらの問題を自分事と捉えて、環境にやさしい行動を主体的に実践・選択できる講座とします。当日の取材をよろしくお願いいたします。

※取材いただける場合は事前に末尾の問い合わせ先にご連絡ください。

日 時

10月13日（火） 午前10時45分～午後0時20分（2コマ）

場 所

・府中小学校（宮津市字中野468番地）図書室

内 容

- ・「私たちの生活と太陽光発電について」をテーマに、京セラ株式会社(京都市伏見区)の綾部工場の職員及び市職員から地球温暖化や再生可能エネルギーの導入の意義等について説明を受けた後、ソーラーハウスを用いた実験や環境クイズを実施します。
- ・別添実施要項参照

その他

宮津中学校：太陽光発電設備(58KW)・蓄電池(16.4KWh)
府中小学校：太陽光発電設備(27KW)・蓄電池(16.4KWh)
府中地区公民館：太陽光発電設備(15KW)・蓄電池(45KWh)

【担当者のコメント】

太陽光発電設備等の設置を機会に、児童が気候危機打開に向け、地球温暖化問題や身近なごみ問題を正しく理解し、自分事化する機会を提供します。本市が目指す環境価値と経済成長の両立された脱炭素で持続可能なまちづくりに向けて、児童が日常生活から環境にやさしい取組を実践・選択してくれることを期待しています。

お問い合わせ先

市民環境部 / 市民環境課 / 環境衛生係

TEL : 0772-45-1617

令和8年度 府中小学校 環境教育 実施要項

1 目 的

本市では、脱炭素社会の構築に向け、令和8年7月までに府中小学校の屋根に太陽光発電設備を設置しました。これを機会に未来を担う小学生が地球温暖化やプラスチックごみ問題などの諸問題を正しく理解し、これらの問題を自分事と捉えて、環境にやさしい行動を主体的に実践・選択できる講座を、市役所職員や市とパートナーシップを組む関係者等の御協力を得て開催します。また、本取組の成果を情報発信し、市民や事業者などの行動変容につながる取組とします。

2 実施内容

下表のとおり2回に分けて授業を実施します。各授業では、市から趣旨説明やSDGsの取組について紹介した後、講師より授業を進めます。

	テーマ	講 師
9月25日(金) 13:35~14:20	循環型社会の構築に向けて	(株)JEPLAN 小林悠里氏
10月13日(火) 10:45~12:20	私たちの生活と太陽光発電について	京セラ(株) 綾部工場 加藤氏、由良氏、山口氏

3 対象者数 4年生：13名

4 開催場所 府中小学校 4年生教室・図書室

5 主 催 宮津市・宮津市教育委員会

6 事務局 宮津市市民環境部市民環境課環境衛生係 担当：小西、糸井